

2015年5月4日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第23号

ポタフォゴ湾のランニングコースで邦人が強盗被害

文民警察本部によれば、2日（土）午後9時頃、フラメンゴ地区ポタフォゴ湾のランニングコース（Ciclo-Via:シクロ・ビア）でランニングをしていた邦人男性が、強盗被害に遭いました。詳しい状況は以下の通りです。

- 上記日時場所において、邦人1名がランニング中、後方から2名の黒人男性（年齢不詳）が走って近づいてくると、いきなり同邦人を地面に押し倒し、「携帯電話を渡すよう」要求した。
- 邦人が所持していた財布（現金及び自宅鍵が在中）及びスマートフォン1台を差し出すと、犯人2名は足早に立ち去った。
- 邦人は倒された際に肘をすりむくなどの怪我を負ったが、軽傷だった。

【当館からアドバイス】

- 現場付近は、日中はサイクリングやランニングをする人で賑わっており、比較的安全な地域と言えますが、日没前、日没後には人通りも少なくなり、犯罪に遭遇する確率が高まります。暗い夜道のランニングは避けましょう。
- ランニング、サイクリング等を行う際は、出来るだけ軽装に心がけ、貴重品を所持しないようにしましょう。
- 万が一強盗に遭ってしまった場合は、決して抵抗せず、犯人の要求に従って下さい。